



# はは歯クラブだより



NO.33

長崎市鳴見台小学校

学校歯科医 行成 哲弘



医療法人

ゆきなり小児・矯正歯科

こんにちは！

今回は、フッ素について6回目で「小学校など集団で行うフッ素」についてです。

“歯の健康づくり”には個人でできること、歯医者さんでもらうこと様々ありますが、それらに加えて社会（保育所・幼稚園・学校）で取り組む歯の健康づくりがあります。それが「フッ化物洗口」です。

佐賀県では現在ほぼ100%の小学校が、長崎市立西山台小学校では20年間フッ素洗口を実施し、むし歯予防の効果をあげています。

WHO（世界保健機構）FDI（国際歯科連盟）なども予防効果と安全性を認め、使用を推奨しています。

世界で認められている最も有効なむし歯予防法なのです。

小学校でフッ素洗口をすると…

- 家庭で実施する場合に比べて継続性に優れている
- 健康な歯が増える（むし歯になりかけを元に戻す効果）
- むし歯の治療にかかる費用と時間が節約できる
- 自分の歯を自分で守る力が養われる

などが期待できます。



詳しくは、ホームページをご覧ください。  
『ゆきなり』で検索すると簡単です。

<日本小児歯科学会認定歯科衛生士 大久保>